

目次

可決した主な議案等の概要…1P
 令和4年度予算(新規事業)…2P
 常任委員会の審査の概要…2～3P
 一般質問・通告要旨…3～5P
 表決結果一覧…6P

とうがね市議会

だより

第191号 令和4年5月1日
 発行 東金市議会
 編集 議会報編集委員会
 東金市東岩崎1-1
 TEL.0475-50-1181



桜花爛漫 八鶴湖の桜

徳川家康が建造した東金御殿の庭池として整備された八鶴湖。約300本のソメイヨシノが湖畔を彩ります。

令和4年第1回東金市議会臨時会が開かれました

令和4年第1回東金市議会臨時会が1月18日に開かれ、「住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業」「中小企業等緊急支援事業」にかかる経費を計上した令和3年度東金市一般会計補正予算(第8号)の1議案が可決されました。

令和4年第1回 東金市議会定例会 令和4年度一般会計予算など20議案を可決・同意

令和4年第1回東金市議会定例会は、2月25日から3月18日までの22日間の会期で開かれました。本定例会において、市長提出の議案19件と追加議案1件、議員提出の発議案1件は、全て可決・同意されました。一般質問では、代表質問を3会派3名、関連質問を6名、個人質問を7名が行い、市政全般についての議論が行われました。

可決した主な議案の概要

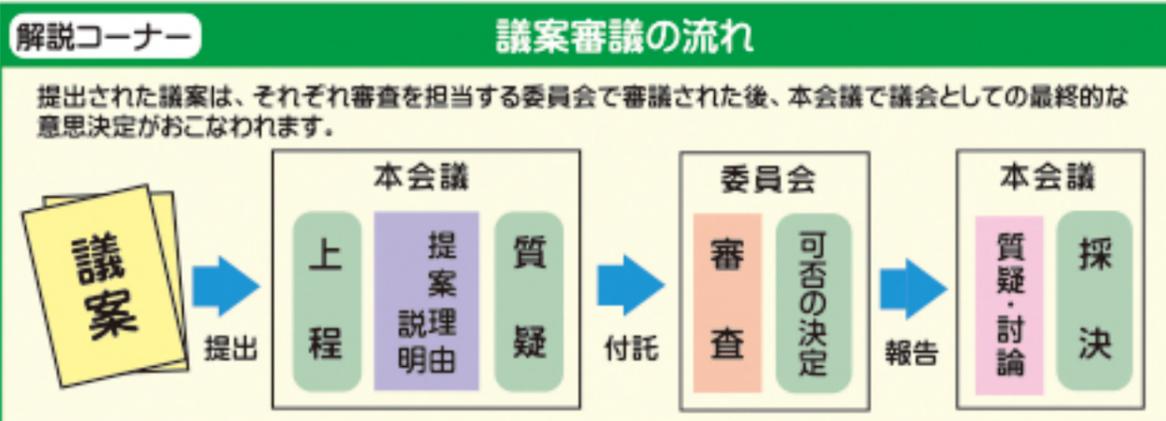
東金市消防団条例の一部を改正する条例の制定について 【第7号議案】
 消防庁長官より消防団員の処遇の改善等を内容とする「消防団員の報酬等の基準の策定等について」が発出されたことに伴い、基本消防団員等の年額報酬の額を引き上げるとともに、出勤手当を出勤報酬へ改め、その額を引き上げるため、「東金市消防団条例の一部を改正する条例」の制定について、議会の議決を求めるもの。

可決した主な補正予算の概要

令和3年度東金市一般会計補正予算(第9号)について 【第8号議案】
 既定の予算額225億2,122万6千円に歳入歳出それぞれ1,455万円を減額し、予算の総額を225億667万6千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。

可決した発議案の概要

病院問題検証特別委員会の調査内容の追加及び設置期間の延長について 【発議案第1号】
 病院問題検証特別委員会の調査内容に「不適切な業務運営に関する地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの業務改善の状況について」、「その他」を追加し、設置期間を令和7年3月末日まで延長するもの。



次回の定例会

- 令和4年第2回定例会は、6月2日(木)午前10時から開会される予定です。
- 請願・陳情の提出期限は、5月26日(木)午後5時までです。

詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181

令和4年度
予算

一般会計 201億3,000万円 を可決

各会計の令和4年度予算は、予算審査特別委員会にて慎重に審査されました。委員会において質疑のあった新規事業をピックアップしてお知らせします。

有害獣被害防止防護柵等の設置補助 200万円 (農政課)

◎近年、アライグマによると思われる農作物への被害が拡大している。捕獲数も、令和元年度18頭、令和2年度62頭、令和3年度は1月末時点で119頭となっており、急増している。

◎新たに農業者が設置する電気柵に対し、購入経費の2分の1以内、上限2万円を補助する。



令和4年度予算審査特別委員会

開催日 令和4年3月8日・9日・10日

委員長 小倉 治夫

副委員長 坂本 賀一

委員 村上 大蔵

相京 邦彦

布施 満明

前田 京子

土肥 紀英

認定こども園の施設整備等への補助 3,600万円 (こども課)

◎令和6年4月に、東金幼稚園と第1保育所の2施設を引き継ぐ形で、東金中学校の西側の敷地に、民間の公私連携幼保連携型認定こども園(※)の開園が予定されている。

◎東金市が誘致する認定こども園の施設整備費用として、東金市と公私連携協定を締結した社会福祉法人に補助する。

◎認定こども園として、幼稚園的利用・保育園的利用合わせて208人の子どもの利用を予定している。

(写真はイメージです)



※公私連携幼保連携型認定こども園
自治体と法人との間で締結した公私連携協定に基づいて、法人に土地の無償提供などの有利な条件を提供する一方、自治体がこども園の運営や教育・保育の内容等に一定の関与を行う運営形態。

ゴミ出しアプリの導入 18万7千円 (環境保全課)

◎導入時期は令和4年6月末を予定。

◎アプリの導入により、スマートフォンでごみ出し日の通知が受け取れるようになり、収集日カレンダーやごみの種類に応じた捨て方も手軽に確認できる。



常任委員会

主な審査の概要

東金市議会では、「総務」「文教厚生」「建設経済」の3つの常任委員会を設置し、議案の審査を行っています。

総務常任委員会

総務常任委員会は3月11日に開催されました。委員会では7議案が審査され、いずれも原案どおり可決すべきものと決定されました。

第3号議案 東金市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

個別の周知、育児休業に関する研修、相談体制の整備等を行うことだが、具体的にどのように行うのか。

答 出産の申し出に応じて、本人に個別に制度等の案内を行っている。次に、研修については、次年度以降、育児休業等を取りやすい雰囲気醸成に向けて、全職員を対象とした研修を実施していく。最後に、相談体制については、総務課職員係の職員が、相談員として相談を受けるといった体制をとっている。

第4号議案 東金市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

地籍調査の成果に関する一筆図形の写しの交付実績は、何件くらいあるのか。

答 平成30年度から交付しており、平成30年度が27件、令和元年度が64件、令和2年度が110件、令和3年度は12月末時点で105件となっている。

第7号議案 東金市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

出動報酬について、区分を1日、または4時間とした理由は。

答 総務省消防庁より、1日単位他、出動時間を市町村の実情に勘案して決定すべき旨、通知されている。本市の場合、出動の実態の多くは、特に火災について、入電から鎮火報まで4時間未満であることが多い状況であり、4時間という単位を設定した。

第8号議案 令和3年度東金市一般会計補正予算(第9号)について

自立支援給付事業の介護給付費等における、1,583万2千円について、不足が生じた要因は。

答 居宅介護、重度訪問介護、就労移行支援及び就労継続支援等のサービスにおいて、延べ利用者数が増加したことで、また、1人当たりの給付費も増加

傾向になっていることが要因である。

第18号議案 地方独立行政法人東金十九里地域医療センター評価委員会共同設置規約の変更に関する協議について

東金市長及び十九里町長が必要と認める事項についても評価委員会の調査審議事項とする、とあるが、一方が必要と考え、他方が必要でないと考えた場合は想定されているか。

答 具体的な事実が発生した場合、いずれかの首長が必要と考えた場合には、意見を求める手続きを進めるべきものと考えている。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は3月14日に開催されました。委員会では3議案が審査され、いずれも原案どおり可決すべきものと決定されました。

第2号議案 東金市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険税について、未就学児に係る均等割保険税の軽減措置の導入に伴い、その対象者数及び影響額は。

答 令和4年度については、軽減対象者数が319人、軽減額は327万5千円を見込んでいます。また、この内の市の負担額については、81万9千円の見込みである。

市の負担の他、必要とする財源をどう確保するのか。

答 今回の改正による税収不足は、公費負担することになっている。公費負担の割合は、国が2分の1、県と市が4分の1ずつ補填し、令和4年度については、国が163万7千円、県と市が81万9千円ずつ負担する見込みである。

第9号議案 令和3年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について

一般被保険者療養給付費の1億2,000万円の増額の内容は。

答 医療費の高額化によるものと考えられ、当初予算の算定時点では、1人当たりの医療費が24万7,993円を見込んでいたところ、決算見込みでは25万2,301円となる。

特定健診受診率向上について
今度の取り組みは、

今年度同様に、新型コロナウイルス感染症対策として、集団健診の予約制及び、個別健診での自己負担金の取り止めを引き続き行い、山武郡医師会との協議を重ね、受診勧奨を行っていく。

令和3年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について
介護サービスにおいて、計画と実績が大きく乖離したものはあるのか。また、その乖離した理由は、

施設系サービスとして、介護老人福祉施設の利用は、計画に対し実績が10.8%。地域密着サービスとしてグループホームの利用は、88.5%。地密通所介護の利用については、84.5%。居宅サービスとして、通所介護サービスの利用が73.2%となっている。乖離の理由として、特に利用者が多く集まり提供される通所系サービスは避けられた形となり、一方で、在宅での訪問介護や施設に入所しサービスを利用される方は多かった状況と認識している。

建設経済常任委員会

建設経済常任委員会は3月15日に開催されました。委員会では2議案が審査され、いずれも原案どおり可決すべきものと決定されました。

第6号議案 東金市土地の埋立等及び土砂等の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について
近隣自治体の条例の制定はどのような状況か。

東金市の近隣では、山武市、茂原市、八街市、芝山町、長生村が、再生土等による埋立て等を禁止している。県内では、独自条例により再生土等を規制して

いる19市町村の内、16市町村が禁止しており、3市が許可制である。

再生土等による埋め立てによる被害はどのようなものか。

近隣自治体では、流出した塩化物イオン濃度の高い水による周辺の水田での稲枯れ、埋め立て地から発生した異臭で、近隣住宅地で窓が開けられないなどの事例があり、農業用水、地下水などの水質汚染による、農作物への被害や生活環境の保全に支障が出る恐れがある。

許可制としている県内の自治体もあるが、本市が禁止の条例を制定する理由は、

許可制としない理由は、一たび、再生土等の埋立て等による被害が発生した場合、撤去、補償等に膨大な時間と費用を要する上、過去の事例から、行為者等が撤去等に対応しない事なども想定されることから、法改正などによる、再生土等の適正な利用が図られる仕組みが整備されるまで、東金市内での再生土等による埋立てをさせない事が重要であるという考えである。

条例があるにもかかわらず、再生土等を埋め立てに使う事業者も想定される。そのような場合の、罰則制度や監視制度などのシステムは構築されているのか。

罰則は、1年以下の懲役又は100万円以下の罰金ということになるが、そのような行為が行われた場合、まずは撤去を求め、措置命令を出し、実行されない場合には、告発という事に進んでいく。また、監視については、埋立ての前には樹木の伐採が行われることが多いことから、山間地等を中心に県などの関係機関と連携してパトロールすることを考えている。

市政に関する一般質問

新生みらい・善政会・市政会は代表質問及び関連質問、その他は全て個人質問
※紙面の都合上、一般質問の一部について要旨を掲載しています。※正・副議長及び議会運営委員長は、申し合わせにより一般質問を差し控えることとなっています。

教育行政

コロナ禍における教育について



新生みらい 鳥海翔平

コロナ禍により、多くの小・中学校で学級閉鎖や学年閉鎖があったが、児童・生徒へ配布している一人一台のタブレット端末の活用を含む学習対応の状況について伺う。

また、教職員等も日々の感染症対策など、コロナ禍による業務の負担が増え、多大なストレスを感じているのではないかと懸念が如何か。

各学校では、学級閉鎖等が発生した場合、児童・生徒にGIGA端末を各家庭に持ち帰らせ、発達段階に応じ、個別学習など

に用いている。また、在宅学習の支援として、従来のプリントやドリル等に加え、オンラインに適した授業に取り組みとともに、オンラインによる朝の会や健康観察等も実施している。

教職員等の負担については、コロナ感染症に対する水際対策が精神的負担となる上、ICT教育の推進や児童・生徒の心のケア等も負担となっていると認識しており、これまで当たり前に行っていた業務の見直しや精選を行っており、小学校の部活動の実施に当たり、朝練を実施しない等の見直しをした事例もある。

産業振興行政

有害鳥獣対策について



新生みらい 村上大蔵

雄蛇ヶ池周辺地域では、地元農業者の方を中心に、イノシシなどの有害獣から農地を守るためだけでなく、地域の生活における危険から守ることを目的に「雄蛇ヶ池有害獣対策協議会」という自主組織を立ち上げて活動している。このような地域の前向きな活動に対し、市はどのような支援をしているのか。また、現在は傷害保険料などを自主組織で負担しているとのことだが、自助活動に対する市の新たな支援等の検討をしているのか伺う。

雄蛇ヶ池周辺地域の自主組織は、市の一定の支援を前提に活動が開始された。支援として、組織との協議において負担が難しいとされた箱ワナなどの貸与をしている。また、地元で殺処分等が困難な場合には、市と「東金地区猟友会」も連携・協力して対応している。

今後の対応に関しては、近年の捕獲頭数増加の状況を踏まえ、地元主体の組織で取り組む仕組みの構築の検討を進めており、その仕組みの中で、地域への補助金支援も行えることが望ましいと懸念、関係部署間で協議・検討を進めている。

医療行政

東千葉メディカルセンターにおける経営体制の考え方について



新生みらい 清宮利男

第三者委員会の調査報告書の総括に、「東千葉メディカルセンターで判明した問題は、不正行為を生む結果となっており、理事長、事務部長、設立団体等の関係者が問題点に気付いていない、是正することなく意図的に目を背けてきたこと」がこのような結果を招致した。と書かれているが、設立団体の長としてどのように考えているのか伺う。

設立団体の長として、第三者委員会からの報告書を真摯に受け止め、適切な判断による是正・改善に努

めていく必要があると考えている。

今後の経営の在り方については、千葉県・千葉大学と協議を重ねたところ、権限と責任の分担を図るため、理事長とセンター長は兼務せず、分離して経営体制とガバナンスの強化を図ることが望ましいとの結論に至った。

このことから、新年度より新しい理事長とセンター長の両者を配置し、経営体制の刷新とさらなる強化を推進したいと考えている。

産業振興行政

スターバックスコーヒー開店に向けた今後の取り組みについて



善政会 宮沢敬人

道の駅みのりの郷東金に開店するスターバックスコーヒーについて、現在の進捗状況を伺うとともに、開店後の経済効果・相乗効果を生み出すために市当局はどのような仕掛けを考えているのか伺う。

経済効果・相乗効果を得るための具体的な仕掛けとしては、横断歩道等の整備による直売所への動線確保、幅広い客層のニーズに的確に応えるための直売所及び圃場の充実、新しい特産品の開発を行うとともに、商品説明用のポップの活用、陳列方法の改良、レイアウト変更による購買意欲を促進する売り場づくり、SNSやホームページなどを活用した情報発信の強化など、様々な取り組みを行い、直売所や圃場の集客と売上アップにつなげたいと考えている。

通告要旨(関連質問)

- ◇(農業施策について関連質問)
- ◇(農業経営者の状況)①担い手不足について
- ②基盤整備事業について
- ③補助金制度の活用について
- (有害鳥獣対策)④地元組織の活動状況について
- ⑤地元組織への支援について
- ⑥県のモデル地区と新たな対策について

通告要旨(代表質問)

- ◇教育方針について
- ◇令和3年度コロナ禍における教育について
- ◇道の駅みのりの郷東金について
- ◇農業施策について
- ◇東千葉メディカルセンターについて

通告要旨(代表質問)

- ◇東千葉メディカルセンターについて
- ◇新型コロナウイルスワクチン接種について
- ◇道の駅みのりの郷東金について
- ◇道路整備について
- ◇ごみ処理施設について



市政に関する一般質問

一般行政
新型コロナウイルスワクチン接種
について



菅政会
坂本賢一

問 5歳から11歳までの小児への新型コロナウイルスワクチン接種は、同じくファイザー社製のワクチンが認可され、多くの国で小児への接種が推奨されている状況である。ファイザー社製のワクチンの研究データとして示されているものは、2021年以降の研究データとなっていることから、現状では10年後のデータは存在しないものである。

答 5歳から11歳までの小児への新型コロナウイルスワクチン接種は、ファイザー社製のワクチンが使用される予定になっている。アメリカ、フランス、イスラエル等でも5歳から11歳の小児を対象とし

通告要旨(関連質問)

- ◇(新型コロナウイルスワクチン接種について関連質問)
①新型コロナウイルスワクチン接種について



菅政会
宮山 博

環境行政
新ごみ処理施設基本設計等
について

問 現有ごみ処理施設では、ごみ処理の際に生ずる廃熱を利用した温浴施設を運営しているが、新ごみ処理施設でも余熱等を利用した農業等ができれば、周辺農地の活用や新規営農にも繋がるのではないかと、余熱を利用した事業等が考えられないか。

答 施設整備基本計画では、ごみ焼却により発生する熱エネルギーを最大限発電に利用すること、維持管理費の削減に繋ぎ、構成団体の財政負担を軽減する経済性に配慮した施設とするため、本市を含む構成市町

通告要旨(関連質問)

- ◇(ごみ処理施設について関連質問)
①新ごみ施設基本設計等について

教育福祉行政
学校給食(3歳児への給食提供の早期実現など)について



志政会
中村美恵

問 子供たちにとってよい給食を作るための方策やそのための施設の在り方、また、3歳児への給食提供の早期実現、地域の特性を活かした給食提供などを議論する場として、学校給食のより良い在り方を検討できる構成メンバーによる、「学校給食検討委員会」の設置を要望するが、教育長の見解を伺う。

答 給食施設や給食備品の老朽化が問題となり、それらの更新についての検討は急務であると認識している。特に施設の更新が喫緊の課題となる

通告要旨(代表質問)

- ◇市長の目指す千葉子育て環境ナンバーワンについて
◇新型コロナウイルス感染症対応について
◇道の駅みのりの郷東金について



志政会
伊藤博幸

産業振興行政
環境保全に関する取り組み
について

問 当市、三友プラントサイピス及びスターバックスコーピージャパンとの三者間の、道の駅みのりの郷東金(以下、みのりの郷東金)を拠点とした包括連携協定に、資源循環活動の推進や環境に配慮したまちづくりの推進といった事項が含まれているが、みのりの郷東金において、どのような循環型社会に向けた取り組みを考

答 先月、みのりの郷東金の南側水路沿いに、転落防止等を目的にウッドフェンスを設置したが、この部材に東京2020オリンピック、パ

通告要旨(関連質問)

- ◇(道の駅みのりの郷東金について関連質問)
①包括連携協定について
②環境保全に対する取組について
③本市が行う環境行政について

教育行政
コロナ禍におけるオンライン授業の取り組みについて



志政会
土肥紀英

問 コロナ禍による学級閉鎖等に伴い、オンライン授業等の準備が早急に必要であると考え、現在の状況について伺う。

答 各学校では、各家庭での接続状況の調査・確認を終え、出席停止や学級閉鎖等があった場合、随時家庭へ端末の持ち帰りを実施している。市教育委員会では、オンライン授業について可能な範囲の中で進めるよう指導し、各学校が配信できるよう助言等を行っている状況である。

通告要旨(関連質問)

- ◇(新型コロナウイルス感染症対応について関連質問)
①コロナ禍におけるオンライン授業の取組について
②タブレット/パソコンを活用したICT教育の現状について

福祉行政
買い物支援事業の状況と今後の課題について

問 市内各地区において、移動販売による買い物支援がスタートしたが、利用状況について伺う。また、協力的事業者及び利用者からの意見を踏まえた今後の課題について、どのように考えているか伺う。

答 移動販売については、各販売場所において、多くの市民の方々にご利用をいただいている状況である。なお、協力的事業者からは、開始当初は利用者が多いが、徐々に減少する傾向があると聞いており、本市においても、

通告要旨(個人質問)

- ◇買い物支援について
◇学校BCPについて
◇学校ICTの取組について
◇ペーパーレス化の取組について
◇マイナンバーカード普及について
◇地域コミュニティ活性化について



公明党
上野高志

市役所1階ロビーで本会議中継をご覧いただけます。本会議中継は市役所1階ロビーに設置されたテレビでもご覧いただけます。また、インターネット中継により、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。なお、過去の録画映像についても、東金市ホームページよりご覧いただけます。

3

市政に関する一般質問

医療行政
東千葉メディカルセンターの
不適切な業務運営の検証
について



東職会
小倉治夫

東千葉メディカルセンターでは、近年、不適切な業務運営の問題が発生しており、「なぜ問題が起きたのか」ということを改めて検証する必要があると考えるが市の見解を伺う。

また、財務諸表等を監査する監事の責任について考えを伺う。

等を守りして業務を遂行する意識の更なる向上、2点目は、職員の事務処理能力の向上、3点目は、職場での業務の進め方の改善、4点目は、組織の仕組みや体制の見直し、特にチェック体制の機能充実を図ること、この4点を大きな課題と認識している。

また、監事の責任については、監査体制という点で、監査を行える法人内部の事務処理体制が適切でなかった事が大きな反省点であり、昨年11月から、業務監査に係る部分は専門的な公認会計士等に依頼し、是正対応に取り組んでいる。

また、監事の責任については、監査体制という点で、監査を行える法人内部の事務処理体制が適切でなかった事が大きな反省点であり、昨年11月から、業務監査に係る部分は専門的な公認会計士等に依頼し、是正対応に取り組んでいる。

保健行政
新型コロナウイルスから子ども
たちを守るため検査拡大を



日本共産党
前田京子

新型コロナウイルスの急激な感染拡大で、学校で学級・学年閉鎖が相次いでいる。国の新型コロナウイルス対策で、市内の学校に320回分の検査キットが配布されたが、317回分が未使用で、使用期限が過ぎたことは重大な問題である。今後、学校で感染者が発生した場合、児童・生徒と家族の不安を払拭し、安心して学校生活を送れるように、希望する方へ無料で検査キットを配布すべきだが市の見解を伺う。

国より、市教育委員会に送付された抗原簡易キットは、教職員が使用するものとを想定し配布され、市内全教職員数を下回るものであった。抗原簡易キットを使用せずに済んだことは、教職員が感染症対策に取組み、自己管理に努めた結果である。今後、抗原検査キットが入手できるような状況には、学校の学級閉鎖等の発生時の対応として、希望する児童・生徒等の保護者に配布できるように検討したい。

通告要旨(個人質問)

- ◇東千葉メディカルセンターについて
- ◇働き方改革について

通告要旨(個人質問)

- ◇東千葉メディカルセンターについて
- ◇新型コロナウイルス感染症対策について
- ◇子育て支援について

一般行政
ふるさと納税制度の
取り組みについて



誠友会
佐久間治行

当市の予算編成は、財政調整基金に頼らないなどといった、財政基盤の立て直しという考えで予算編成がされているが、積極的に税収のアップを図る取り組みも考える必要がある。

隣接市では、企業版ふるさと納税制度に取り組み、ふるさと納税によるふるさと納税の増加に当たり、非常に重要であると考えており、候補となる市内産品に係る情報は、日頃から庁内関係部署と情報を共有しており、今後も新規事業者に対し、積極的に返礼品の提供を働きかけるとともに、魅力ある返礼品の発掘に当たっては、ニーズの把握もしながら継続的に取り組みをまいりたい。

また、新たな返礼品の発掘は、ふるさと納税による寄附額の増加に当たり、非常に重要であると考えており、候補となる市内産品に係る情報は、日頃から庁内関係部署と情報を共有しており、今後も新規事業者に対し、積極的に返礼品の提供を働きかけるとともに、魅力ある返礼品の発掘に当たっては、ニーズの把握もしながら継続的に取り組みをまいりたい。

通告要旨(個人質問)

- ◇ICT支援員の配置予定について
- ◇野外教育活動の実施状況について
- ◇学校給食について
- ◇高齢者支援について
- ◇地域コミュニティ対策について
- ◇東金市のブランド力向上政策について
- ◇人口ビジョンについて

環境行政
ごみの減量化と適正処理
について



公明党
佐竹真知子

現在、東金市第2次環境基本計画を策定中とのことだが、ごみの減量化、資源のリサイクルについて、どのような施策を検討しているのか。また、これらについて市民の皆様に取り組んでいただくために、市としてどのような工夫をしていくのか伺う。

また、市民の皆様にごみや再資源物の分別方法をご理解のうえ実践していただくための施策として、広報やホームページなどでの周知徹底に加えて、スマートフォンの利用機会が多い若い世代にもごみの分別の理解が広まるように、ごみの排出日や分別方法が確認できるごみ出しアプリを導入し、市民の皆様のごみ出しの利便性を高めていきたいと考えている。

ごみの資源化に向けて従来から推進しているリデュース、リユース、リサイクルの3Rにリフューズ、つまり「不要なものを買わない、断る」というものを加えて、4Rを推進していきたいと

通告要旨(個人質問)

- ◇ICT支援員の配置予定について
- ◇野外教育活動の実施状況について
- ◇学校給食について
- ◇高齢者支援について
- ◇地域コミュニティ対策について
- ◇東金市のブランド力向上政策について
- ◇人口ビジョンについて

防災行政
災害時における安否確認等の
地域への連絡体制について



誠友会
保科 勇

災害時に、避難行動要支援者の安否確認等の共通の役割を担う各区や自主防災組織に対し、確実に災害情報が伝達される仕組みが必要であり、現在、自主防災組織代表者のメールアドレスを取得し、随時、災害情報を発信できる状況にあるようだが、東日本大震災級の災害発生時には、通信障害の発生によりメール等が使えない状況も考えられる。

具体的には、NITや携帯電話会社等に早期に対応していただくための連絡体制の整備を進めること、また、区や自主防災組織等の情報発信のツールとして、通信障害が発生しても利用可能なトランシーバー等の配備について検討したいと考えている。

商工観光行政
がんばるお店応援クーポン券
について



公明党
布施満明

第二弾がんばるお店応援クーポン券事業について、計画では6月から8月にかけて実施する予定とのことだが、予定どおり実施するのか。また、前回は500円の会計ごとに200円分の割引で、15枚3,000円分の配布であったが、今回の配布額は1人当たり5,000円分となる。割引率は前回と同様とするのか伺う。

また、割引率については、前回と同じ200円分のクーポン券にした場合、流通枚数が非常に多くなり、利用する市民、取り扱う事業者の双方の負担となることから、今回は1,000円分の割引が受けられるクーポン券を1人当たり10枚、5,000円分を配布する予定である。

通告要旨(個人質問)

- ◇コロナ禍における子どもの貧困対策について
- ◇通学路の現状と安全対策について
- ◇地震・津波など大規模災害について
- ◇歴史・文化遺産の活用について

通告要旨(個人質問)

- ◇コロナ患者の推移について
- ◇コロナワクチンの対応について
- ◇公共交通施策について
- ◇人口減少対策について
- ◇がんばるお店応援クーポン券について

※紙面の都合上、一般質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムでご覧ください。(3月上旬発行・掲載予定) 会議録検索のホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/togane/togane.html>

◆令和4年第1回臨時会・第1回定例会 表決結果一覧◆

賛否が分かれた議案等																							
議案番号	件名	結 果	み	み	誠	公	志	蒼	志	志	蒼	公	東	誠	み	共	公	東	東	蒼	み	蒼	賛 成
			鳥	村	保	布	中	宮	伊	土	坂	上	相	佐	清	前	佐	石	小	塚	石	宮	
		<small>※結果欄の意味は次のとおりです。 「○」=賛成 「×」=反対 「可」=可決 「同」=同意 ※議員氏名の上段部は会派名の略称です。 「み」=新生みらい 「蒼」=蒼政会 「公」=公明党 「東」=東嶺会 「志」=志政会 「誠」=誠友会 「共」=日本共産党 ※議長(石崎公一議員)は議案等の表決に加わりません。</small>																					
第1回定例会																							
4	東金市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
5	東金市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
11	令和4年度東金市一般会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
12	令和4年度東金市国民健康保険事業特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
13	令和4年度東金市後期高齢者医療特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
14	令和4年度東金市介護保険事業特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
15	令和4年度東金市病院事業特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
16	令和4年度東金市下水道事業会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○
20	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
発議案第1号	病院問題検証特別委員会の調査内容の追加及び設置期間の延長について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

全出席議員が賛成した議案等

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
第1回臨時会					
1	令和3年度東金市一般会計補正予算(第8号)について	可			
第1回定例会					
1	東金市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	2	東金市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可
3	東金市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	6	東金市土地の埋立て等及び土砂等の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可
7	東金市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	可	8	令和3年度東金市一般会計補正予算(第9号)について	可
9	令和3年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について	可			
10	令和3年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	可			
17	令和4年度東金市ガス事業会計予算について	可			
18	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会共同設置規約の変更に関する協議について	可			
19	市道路線の認定について	可			

病院問題検証特別委員会の調査報告書について

病院問題検証特別委員会は、東千葉メディカルセンターの早期の信頼回復のため、「不適切な事務運営の調査等に関する調査報告を踏まえた業務改善計画」の迅速、適切かつ着実な実行を、令和4年第1回定例会において要望いたしました。

※報告書本文は、東金市議会のホームページに掲載しております。

「とうがね市議会だより」にLINEからアクセスできます

LINEの東金市公式アカウントで友達登録、プロフィール登録をすると、議会だよりの発行通知を受け取れます。



当編集委員会では「とうがね市議会だより」を通じ、市民の皆様へ議会活動をよりわかりやすくするため、紙面づくりに励んでおります。議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せください。

問合せ先:0475-50-1181



令和3年度議会報編集委員会

- (委員長) 相京 邦彦
- (副委員長) 中村 美恵
- (委員) 村上 大蔵 保科 勇 布施 満明 宮沢 敬人 石田 明